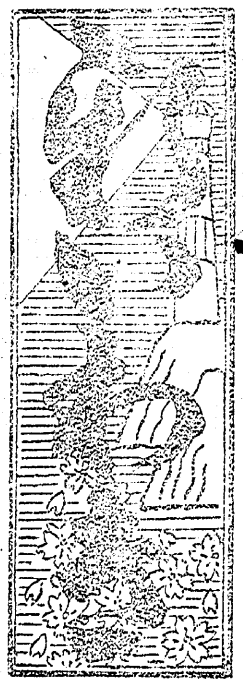
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年七月二十五日　新いわき　【水曜日】第一千二百三十七號（一）

七月二十四日　夕刊



本日日曜　發行
一ヶ月　二十三錢
郵送十五錢　一部二錢
賣捌所　一行四十錢
發行所指定　武倉滋曾
發行兼編輯印刷人　平谷政喜
福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

一條公爵を迎ひて 經國聯盟の發會式

來る三十日石城支部に於て 午後平署會議室で講演會

大日本經國聯盟の石城支部は本年四月三日平町を中心とする有志數十名により創立されて大森勇氏支部長に推され其の發會式と經國大講演會を催すべく準備されてゐたが此の程同會理事藤田榮助氏上京本部と交渉の結果來る三十日平町藤田女學校に於て發會式を擧げたる後平署會議室に講演會を開催することに決定したが講師は同會の總裁一條實孝公爵及び元獨逸大使本多熊太郎氏並に理事長瓜生寅三郎氏の外發會式には以前から同支部に關係を有する森山、阿部兩理事も臨席される筈である

中堅青の移動講習 四日間の天幕生活

定員百名を茨城の大洗へ行軍 非常時に則し實際の訓練

石城郡に於て毎年夏季に行はれる中堅青年講習會は來る二十七日までの申込みを以て町村長及び小學校長の選拔する定員百名を寡つてゐるが本年は茨城縣大洗海岸に行軍露營の移動講習を催す筈で天幕の中に飯合炊さんの生活を行ひ非常時に則して体育を兼ねる實際訓練と共に名勝舊蹟その他につき見聞を廣め且つ奉仕作業を實施する等眞に町村の中堅となるべき堅實眞面目な青年の養成に同會としては初めての講習を試みることになつてゐる期間は來る八月一日より四日まで三泊四日間出發は第一月午前八時勿來驛前集會同驛九時三十五分發車で目的地に向ふ途中水戸その他に見學をなし大洗付近移動露營中の日課は朝の運動、飯合炊さん、講話、奉仕作業、見學行軍、夜の集會等を行ふ講師は郡聯合青年團長である小檜山磐中校長及び茨城縣磯濱小學校長大高亮太郎氏、講習員の服裝は團服又は青年訓練所生制服に限られ會費三圓七十錢を要する筈であるが指導同行員は左記の如くである、

副團長（小名濱校長）西山直三郎　同（平町會議員）多田井笑次郎　青年團幹事松本忠人　同紺野勝治　川部小學校長野木繁彌　玉川校長大塚吉也　大浦校長根本喜代一（以上）

增田少佐表忠碑

石城郡江名町の永崎海岸で飛行中に殉職したる故增田少佐の表忠碑は男爵園田武彦氏の主唱により同海岸に建設されることは既報したが去る二十二日午前十時河野同町長外町内有志その他百余名の列席で厳かな地鎮祭を執行した

北陸の水害に義捐金

縣では北陸水害に於ける罹災者の慘狀に對し同情救援の爲め義捐金を募集することとなり縣下に旨を達して來八月五日までに取纏めたい方針をとつてゐるが平町では右に關し近く區長會を開くと

野球大會 第二日の戰績

縣下中等校野球大會今二十四日の第二日は朝の間僅かばかりの細雨を見たのみで思ひもうけぬ晴れに惠まれ選手の勇氣は前日に百倍して各校の奮戰何れも觀衆の興を沸かした平球場の人出は約五千、湯本もこれに劣らぬ盛況であつた戰績は左の如くである

第二回戰（湯本球場）

安達	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
福商	3	0	1	3	0	2	0	4	13	

（磐中球場）

福師	4	3	5	3	0	2	0		17	
白中	0	0	0	2	0	0	0		2	

（好間球場）

會中	1	3	3	0	0	0	3	2	2	14
相中	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3

（湯本球場）

保中	1	2	4	2	0	0	1		10	
喜中	0	0	0	0	0	0	0		0	

（磐中球場）

磐中	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
商若	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第三回戰（磐中球場）

中双	0	0	2	0	0	0	2	0	0	4
福中	0	0	0	0	0	6	0	1	2	9

（湯本球場）

田中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平商	6	0	0	1	0	5	1		13	

第三回戰（湯本球場）

安積	0	0	0	2	0	4	3	2	3	14
福商	0	3	0	1	0	5	0	0		9

（磐中球場）

福師	1	0	0	3	0	2	0			6
會中	0	1	0	0	0	0	3			4

（湯本球場）

保中	0	0	0	0	0	0	0			0
福中	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

（湯本球場）

磐中	2	1	0	1	0	0	0	0		4
平商	2	0	1	5	3	0	1	0	0	12

尙準決勝は本日午後五時半より平町會議事堂に開かれる主將會議に於て決定す

桃の立毛品評會

石城郡平窪村農會主催の桃果立毛品評會は約百點の出品に對し青

會議講座

暗面描寫は自然主義以前の文學は人生の光明方面のみを題材にしたものだが人生の裏面には却て人間の眞實があると云ふ理由から其の方面に突き進んだ描寫即ち暗面を描くもの

沼郡農技師出張昨二十日から今二十一日審査終了したが近一

今日の晴は氣紛れ 明日の天候も不安

北東の風で愚圖つく（小名濱測候所觀測）

縣下中等校の野球大會を開催中である石城の空は打續く曇雨に虐まれて第一日の昨二十三日は午後から競技開始今廿四日も朝來の細雨にまたかと氣をもませたが幸ひにして薄日を見せ選手も觀衆も喜びの中に終日したが氣遣はれるのは明一日の決勝戰である二十五日の天候を小名濱測候所の觀測によれば

今日（二十四日）の晴れは氣まぐれものだ岩手縣宮戸遙かの洋上にある七四八ミリの低氣壓が去つて伯者の境洋の低氣壓七五二ミリが北東に進行し之れが相結んだ不聯續線の動きが降つたり曇つたりさせてるものでオホック海の氣壓が依然高く頑張つてゐるので油斷は出來ない、南が押せば一寸晴るが直ぐ北押に變つて曇雨落着きのない現在の模樣では明日も北東の風で愚圖つくであらう、快晴はオホック海の氣壓が完全に弱つく驟雨授與を行ふ由

小笠原洋上の七五二の氣壓が押して來なければ見込みがなく何時その時期が來るかも豫想つかぬと

元玉川校長の頌德碑

石城郡玉川村小學校長を三十年間奉職した同村の小島濟海氏は去る昭和四年退職後八十一才の老齢を自適してゐるが同村では去る二十日の村會に於て氏の頌德碑建設を決議し工費三百圓を中島氏の敎鞭を授けたるもの前の他村内の寄附にまつ筈で來る十一月三日の明治節までに竣功除幕式を擧げる豫定であると

疫りと赤り 患者續發

多くは食物から

平町では一時傳染病が杜絶えて喜ばれてゐたが今七月に遙入つて痢病及び赤痢の發生繁しく四名の收容に死亡二名を出だし現在二名の收容治療中であるが原因は不順な曇雨續きに不良食物を取つたものが多く赤痢の甚だしいものは一日四十三回の病便を數えられ痢病も何れかと云へば惡質で昨二十三日夜收容せる字立町九六杉本松太郎の長女はつゑ（三）は今朝九時半に死亡し字才槌小路石川時計店方石川光子（六）發生後間もない二十二日午後十二時死亡せるもの等殊に幼兒をもつ家庭に於ては注意せねばならぬと町役場の衛生係は語つてゐる

刺傷犯野菜泥の 余罪三十件

去る二十日夜石城郡好間村地内で畑荒しを發見された同郡内郷村の小島字作田古物商木村廣吉方同居群馬縣生れ内田鶴吉（七）が追跡された二名に双渡り三寸の短刀を以て刺傷を浴せたことは當時所報の如く犯人は平署の取調べによつて一昨七年夏から木村方に同居し翌八年十月頃から窃盗を始めて平、好間、内郷方面から木炭二十五俵、好間その他では野菜百五十貫、梨千二百貫、白米三斗、馬鈴薯五十貫を窃取し全部木村方の生活費に充當してゐたことを自白し其數三十件に上つてゐると

身長五尺八寸の 大男所在不明

今二十四日捜査願

東京市日本橋區小網町三丁目五番地の三高藏長男會社員天田慈太郎（二八）は本年四月二十三日午後七時頃自家の現金一千三百圓を携へて無談家出所在不明となり目下捜査中であるが同人は丈五尺八寸の大男で左耳上に約一寸位の傷痕を有してゐる石城地方に潜伏して居りはせぬかと二十三日實父から平署に捜査方を願出た

重病人を自動車で運ぶ途中死亡

石城郡箕輪村の齋藤忠八妻いち（四九）は病氣のため内郷村高萩醫師の加療を受けてゐたが重病のため同醫師に勧められて東京帝大附屬病院に入院せるも快癒の見込みなく去る二十一日夫忠八附添えで自動車に乘せ歸郷途中の午後三時頃内郷村地内に差かゝつた際反則のスピードで平署專用自動車を抜いた爲め追跡停車せしめられた運轉手は浅草區神吉町一一坂垣戸三郎方加納健一（三六）と判つたが病人は既に車内で死亡してゐた

其漁法（三）

石田磐中敎諭

…川魚の習性と…

ホ、吾々が魚類の爲めに外觀適當なる避難所であると考ふる樣な所で實際魚類が避難しない場所があります之れは含鐵質の水質か又は地方によつて河底に温泉が湧出して居る樣なことがあります、斯んな所は何等かの手段に出する一つの習性であります、風の吹く日に釣れないとか網に這入らないとか云ふことは竿や網の操作が困難であることも見逃すことが出來ませんけれども此の習性も亦決して忘れることが出來ないのであります、

(9)跳躍性に就て

往々魚類が跳躍を致します其主なる原因を探求して見ますと概ね次の樣な事項に關する樣であります、此の跳躍性を明瞭に現はす魚類を總稱して浮魚と呼ぶのであります、イ、水質不良によるもの、水中には適度の酸素がなければなりません、若し水量少なき場所に多數の魚類を入れて置きますと忽ち酸素が不足します之れがため魚類は不足の酸素を補はうとして浮水と呼び水面に浮上つて空中から一部の酸素を攝る樣になります、

其處に企業家の探求すべき糸口を見出す事が屢々あるのであります、

ヘ、夜間は夜間魚の襲撃を顧慮して避難所を避け又群集を避けることがあります之れと反對に晝間は他動物の奇襲をさくるため風浪烈しい樣な時は避難所に避難することが多くあります、風の烈しい時はご承知の通り水面に浪が烈しく出て外界に對する警戒が充分でありませんから自然的に防衛の手段に出する一つの習性であります、風の吹く日に釣れないとか網に這入らないとか云ふことは竿や網の操作が困難であることも見逃すことが出來ませんけれども此の習性も亦決して忘れることが出來ないのであります、

(9)跳躍性に就て

往々魚類が跳躍を致します其主なる原因を探求して見ま

農民の自助協同と國家の任務

（一二）　内務省社會局

四、産業の自律性

私は前節に於て、最近に於ける國家の經濟政策は益々産業の自律性或は自治に依賴する傾向にあることを述べた、この立論に對しては次の様な批難が加へられるかも知れない、即ち最近に於ては益々産業經濟の國家統制、國家計畫が強くなつて來て居る事實に對しては甚だしく認識不足ではないかと、然り産業の國家計畫の必要と現實の政策がそこへ向つて働いて居ることも私は認める、然し具体的に其の經濟計畫を適當し運營して行くものは難かと云へば、各産業それ自体であると云はんとするものである、最近に我國の産業統制法、アメリカ合衆國の産業復興法（NRA）英國の各種の産業統制を見よ成る程國家は國民全体の利益を目的として、企業活動に框を與へるけれどもその埒内に於ては各産業の自治、自主的活動を期待して居るのである殊に價格統制策の如きは強い國家の干渉乃至は管理も非常に巨額の費用を要し、遂に失敗に終ると云つた成績が多いのであつて、結局各産業部門の自治的統制に俟たねばならないと云ふ結末となつたと思ふ、曾てはカルテルやトラストに對し其の不當を叫ばれたにも拘らず、今日では却つて各産業部門に企業組合、合同を奬勵し、此の聯合や合同の統制力により生産の調節、價格維持又は釣上げを偽さしめて居ると云ふ有様であつて國家の監督の下に産業自治体が政策を適當し、國家に協力して居ると云つた方が肯綮に中つて居ると思ふ、

かくの如く國家は各産業の自治を通じて統制を計り、其の有様的發展を企圖するが此の場合、國家目的達成に必要なる各般の手段をとる、

パラソルと日傘

例年御定評を頂く當店特選の

優秀な新柄を豊富に取り揃へて

ツルヤ　電一四〇

淋病最新藥

美神淋藥

一週分　四、五〇
二週分　八、〇〇

代理店　平町　山野邊藥局

債券　公債　両替　金融

多田井貿店

平町大工町　電話五九一番

慢性の自慢　牛も豚も優良品

御肉の用命は　三三屋　平町田町

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町田町　高久病院　電話五一三番

院長　醫學士　高久忠

平田町　レストラン　サロン　電三六二

店主が店員を連れて行かれる

正しい食堂　正しい喫茶　正しい酒場

平町　藤沼醫院　電話五〇七番

油問屋　關内油店

特約販賣　日本石油株式會社　ガソリン　モビール油

電話長16　平　磐城

支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三

支店　郡山市驛前通　電話長八二三

油槽出張所　平町四丁目　郵便局前

（磐城共濟病院）　福島縣平町電六四一

内科　院長　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）

小兒科　部長　醫學士　手醫學士　平賀一忠（電話三七〇番）

産婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二

外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　坂本員一郎（電話二七二番）

皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤正

X光線科　醫學博士　石山謙郎

物療科　技術員　石後利雄

衛生試驗所　獸醫　高山彦

藥劑師　吉本孝平

專務局長　鈴木寶雄

（毎日午前八時より午後十時迄診療）

…病室完備　…入院隨意

開業

診療科目

一、齒科一般　保存科、補綴科、繼國科、矯正科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科

一、口腔外科

一、レントゲン科

中野齒科醫院

院長　日本齒科醫學士　中野惠次

日本齒科醫學士　西川誠

平町田町（松月堂向ひ）電話九〇九番

磐城名産特賣所

御土産物には郷土の名産が第一

石城みやげ　七濱の生産品　地元産の果實

平みやげ　名菓各種

平町驛前

安價で効果的な

天然加里肥

最も適應する作物！

蔬菜　馬鈴薯　里芋　しゃうが類

◇瓜果類ではトマト　茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます

天然加里肥は酸性でないから

◇如何に施用しても土壤を惡變する虞は絶對にありません

一俵　參拾錢（大量取引は特に割引致します）

製造販賣　金成國雄

平町鎌田　電話六八八番

東神火災保險株式會社
東京動産火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社

河田鐵工場　河田梅吉

營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番　二九五番

東京市日本橋通り三丁目

仙臺支部　仙臺市大町三丁目

磐城代理店

飛ぶ鳥も落ちる

現代の科學は

封筒に

郵便切手

日本セメント製

封筒セメント

封筒にはぜない！やけない！くさらない！

經濟的で安全の封筒

金屋商店